

親バカトマト通信

2011

がんばっぺ いわき

vol.02 2011年6月号 2011.06.08発行 編集:助川農園

現在の親バカトマト



現在の糖度 ★★★★★
梅雨の季節になりましたが、6月8日現在、福島県では入梅はまだです。ここ最近では晴れの日が続く周りの山々の緑が青々としてきました。



6月に入るとトマトは樹で熟する期間が春先より短く、初夏の日差しを受けてあっという間に赤くなってしまうので、糖度は若干低くなります。

トマトは夏の野菜と言われますが、あまり暑すぎても、おいしいトマトができません。

この時期は晴れていると、ハウスの中は気温が40度近くになってしまうので、レースのカーテンのような「遮光カーテン」をハウスの天井に敷き、夏の直射日光からトマトを守って、なるべく25度～30度前後の涼しい環境を作っています。

→自宅庭の「赤花エゴノキ」が満開です！6月5日撮影



農園こぼれ話...

5月17日に次男大和(やまと)が生まれ、喜びムードの我が家ですが、いわきでは6月4日未明に震度5弱を記録するなど余震がまだ続いています。

一部損壊の認定を受けた自宅も、瓦の修理などを地元の大工さんをお願いしているのですが、もう少し余震が収まってからがいいと助言されました。

部屋の中の壁の亀裂もだんだんと広がっていているので、早く余震が収まってくれることを祈るばかりです。



↑じいじと！



応援ありがとうございます!!

5月26日、東京丸の内の東京海上日動ビル本館テラスにて「食べて応援しよう！東日本野菜フェア」第二弾として、福島県の産品販売会が開催され、当農園でも袋詰め親バカトマトを販売いたしました！



SHOPニュース

例年通りですと、7月末まで収穫する親バカトマトですが、今年は震災でトマトの樹が傷んでしまっていて、7月中旬までで販売終了となりそうです。

詳しい日程が決まり次第お知らせいたします。

お中元など夏ギフトのご用命はお早めに！(のしをお付けし簡易包装にてお送りいたします)

また暑い時期ですので、トマトがすぐ熟してしまいます。

室温が25度以上の場合は、冷蔵庫の野菜室で保存することをおススメします！



ご注文はこちらへ↓

<http://shop.suketoma.com/>



アスキー新書
6月10日発売予定
「日本の農業は“風評被害”に負けない」
永峰英太郎、河岸宏和 共著
(当農園も被害を受けた農家として掲載されております)



〒974-8232 福島県いわき市錦町荒谷72
農園Tel.090-7334-4551 自宅Tel・FAX 0246-63-5315
URL <http://suketoma.com> mail shop@suketoma.com

携帯サイトです→

